

筑波大学みどり散歩 No.2 サクラ その2

2021年8月発行 筑波大学生命環境学群・生命地球科学研究群 文:上條隆志(筑波大学生命環境系)

筑波大学みどり散歩No.1では、学内のサクラを紹介しました。今回は、学内での観察場所を紹介したいと思います。

第一、二、三、体育・芸術エリアのサクラマップ

第一、二、三、体育・芸術エリアとその周辺のサクラマップです。これでもすべてではありません。虹の広場には多くの栽培品種が植栽されていますが同定が難しいものが多く、品種群である“サトザクラ”としています。筑波実験林、TPIRC農場のサクラなどはまた別途紹介したいと思います。



第二エリアのサクラ観察ルート

サクラの観察ルートです。筑波大学全体としては、一部ですが、ぜひ観察してください。



筑波大学みどり散歩のNo.2をようやく作成しました。No.1のサクラの解説と併せて、利用して頂ければと思います。また、サクラの花の時期は短いので、2月下旬くらいから、注意して歩くこと、春の花シーズンには数日ごとに同じルートを歩くことなどをお勧めします。